

令和4年度の主な取組

事業名	事業概要
山科区における子どもへの食事提供支援	新型コロナウイルス感染症の影響等で山科区内において貧困等により困難を抱える子どもたちが、バランスの良い食事を摂り、健康や生活習慣の向上を図ることで心身ともに健全な成長を促すことを目的として、地域団体等が行う取組を支援した。
山科検定	山科の歴史、文化、産業等への理解を深め、山科への愛着を一層醸成するとともに、山科の魅力を、未来を担う若い世代へ継承するため、山科にまつわる検定を作成し、実施した。
地域力を活かした空き家対策の推進	「山科区空き家相談窓口」（令和3年3月開設）で、空き家の所有者や関係者からの相談に対応するとともに、空き家所有者への空き家に関する情報提供等を実施した。
やましな 熱中症ゼロ大作戦	近年、ヒートアイランド現象や地球温暖化により猛暑が続き、日常生活においても熱中症の発生が増加している。さらに、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための外出自粛生活による運動不足やマスク着用による熱中症の発症リスクも高まっていることから、地域団体や山科医師会等の関係機関と連携のうえ、世代に応じた積極的な注意喚起による熱中症予防を図った。
山科区保育園まつり &山科区子育て応援フェア	地域の「はぐくみ文化」の更なる醸成を図り、乳幼児の親子がほっこりと心豊かな時間を過ごし、子育ての楽しさと喜びを深めるため、地域の子育て支援団体とのつながりの場となる催しを開催した。
山科区伝統文化（能楽） 体験学習	山科区在住の観世流能楽師を講師に迎え、区内の小学校6年生を対象に、学校単位で授業の一環として、我が国の伝統芸能である能楽を体験する機会を提供した。
クラシックを楽しもう♪ こども音楽体験♪	山科区内の小・中学生を対象として、京都市立芸術大学音楽学部・音楽研究科の学生の協力を得て、本物のクラシックの楽器に触れることのできるワークショップ等を実施した。

